

委員ご質問への回答

< 竹内委員（10月11日）受付分 >

Q 新潟県、柏崎市、刈羽村 に対する 質問

- ① 先日の地域の会で、「全ての冷却機能喪失した状態が続いた場合、稼働中のプラントは38時間でベント操作、5年以上の停止中のプラントでは50日以上たってからのベント操作」と教えていただきましたが、このベントまでにPAZは避難完了が必要との理解でよいのでしょうか？

A. 運転中であったプラントの事故例が38時間後にベント操作で放射性物質の放出が開始となることが想定されるとすれば、PAZの住民がそれまでに、避難先に到着して建物内に退避することができれば、発電所からの距離と放射性物質の拡散の状況を考慮しても、被ばくゼロ、または被ばくゼロに近くなると考えます。

5年以上の停止中のプラントで、使用済燃料プールの事故を想定すると、50日後に燃料集合体が露出することが示されていますが、どの時点でEAL2、EAL3に該当することになるか提示された図では判断できません。また、その後に燃料集合体が損傷して放射性物質が放出されるかなども示されておられません。さらに、放射性物質の放出経路はベントではないと考えます。しかしながら、運転中であったプラントの事故例と比較すれば放射性物質の放出までには、かなりの時間があると考えます。

② 稼働中の原発で事故が起きた場合を想定すると、最短 38 時間という時間的制約があり避難計画に実効性を持たせることが困難です。まず停止中の原発での事故を想定し、十分時間のある中での避難を考えてみることで、改めて「実効性ある避難計画」とはどのようなものか分かるのではないかと思います。EAL2 で行う「UPZ のヨウ素剤緊急配布（県・市のみ）」と「PAZ の避難弱者の先行避難（施設から施設や病院から病院への避難の調整も含め）」を、それぞれどのくらいの日数があれば完了できると考えられるか、概算でよいので教えてください。

A. UPZ の安定ヨウ素剤の緊急配布にかかる時間については、新潟県医務薬事課と安定ヨウ素剤の分散配備・緊急配布に関して協議中であり、その具体的な対策が決まっていないことから、想定できていません。

柏崎市のPAZ内では、入院設備のある医療機関はありません。柏崎市のPAZ内の社会福祉施設の16施設は、平成27年5月12日付で新潟県福祉保健部福祉保健課長通知で避難先施設が示されています。各社会福祉施設からは避難計画を作成していただくこととしていますが、避難計画作成のためのガイドラインが新潟県等で検討中であり、それに基づいて施設避難計画が策定されますので、現状では避難にかかる時間や日数をお示しできません。